

西内雅 にしうちや 評論家。明治二十六年八月十六日高知縣生れ（一九〇三）。
廣島文理科大学卒。群馬大學、皇學館大學、京都産業大學、中央學院
大學各教授歴任。

著書 『瀧川春海の研究』（昭和十五年十月六日至文堂）、『先哲の承
け』（昭和十六年六月、二十五日小宮山書店）、『谷泰山の神道』（昭
和十八年十月二十日高涼社）、『建国記念の日—科学と歴史と神話』
（昭和四十一年九月十八日今日の問題社）、『雄略—大東亜戦争の精
神と宮城事件』（岩田正孝共著、昭和五十七年七月、二十日日本工業新
聞社「大手町ブックス」）等。

